

# ヒロシマ・ 音の記憶

Vol.1～出会い～

2010. 7. 17 (土)

開演 / 18 時 30 分 (開場 18 時)

場所 / 広島市東区民文化センター 大ホール

主 催

■「ヒロシマと音楽」委員会

E-mail : [hiroshima\\_ongaku@yahoo.co.jp](mailto:hiroshima_ongaku@yahoo.co.jp)

ホームページ : <http://hirongaku.exblog.jp/>

■広島市文化財団広島市文化振興基金助成事業

■エネルギー文化・スポーツ財団助成事業

■広島国際文化財団平和創造基金

ヒロシマピースグラント2010助成事業

後 援

■広島市 ■広島市教育委員会 ■中国新聞社

■中国放送 ■広島テレビ放送 ■テレビ新広島

■広島ホームテレビ ■広島エフエム放送

コンサート企画・構成

■能登原 由美 (「ヒロシマと音楽」委員会)

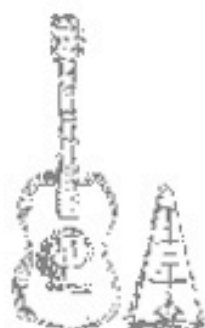
## ご来場のみなさまへ

今からちょうど30年前の夏、広島大学で教鞭をとっていた故芝田進午氏が、ソプラノ歌手の貞子夫人とともに「ヒロシマ」をテーマとするコンサートを始めました。すでに「行動する哲学者」として国内外に知られていた芝田氏は、その4年前の広島赴任直後から「原爆」や「ヒロシマ」をテーマとする音楽作品の多さに関心を寄せ、自らの伝手を頼りに楽譜や作品の記録を収集し始めていました。こうした作品を紹介するとともに、「反核」を強く訴えるために始めたコンサートは、「ノーモア・ヒロシマ・コンサート」と命名され、広島と東京で毎年1回、被爆50周年の1995年に至るまで続けられました（東京では89年に終了）。さらに、夫妻の活動がきっかけとなって「ノーモア・ヒロシマ」を冠したコンサートが全国各地で開催され始めるとともに、日本を代表する作曲家や音楽家730名余りが賛同する「反核・日本の音楽家たち」が結成され、80年代を通じて反核運動は日本の音楽界にも大きな影響を与えました。

30年を経た今、「ヒロシマ」や「核」をめぐる状況や意識は大きく変わっています。芝田ご夫妻が築いた大きな財産を手にした私たちは、いつもそのエネルギーの大きさに圧倒されながらも、私たちがいま立っている地、そしてここから伸びていくはずの地を見据えていかなければならないと感じています。そのような中で出会った川崎優氏からは、65年前の凄惨な記憶を背負いながらもつねに前を向いて「生きていくこと」へのパワーとエネルギーを強く感じました。同時にそれは、ある特定の経験や記憶の有無とは関係なく、どのような時代、どのような世界にも通じる、あらゆる生きものに備わった本能的な力ではないかと気付かされました。

被爆から65年、その年月の間に積み重ねられた思いはさまざま、膨大です。こうしてふくれあがった思いと、今、そしてこれから生きていく世代との出会いが、何らかの新しいエネルギーに生まれ変わることができればと願っています。

本日はご来場いただき、本当にありがとうございました。



2010年7月17日

「ヒロシマと音楽」委員会

委員長 能登原由美

武満 徹 作曲

1・ヒロシマという名の少年

2・翼

3・「フォリオス」よりⅢ

ギター / 上垣内寿光

福島 雄次郎 作曲 (栗原 貞子 詩)

4・生ましめんかな

語り・ソプラノ / 藤田真弓    ギター / 上垣内寿光

山田 耕筰 作曲 (永井 隆 詩)

5・しろばらの

山田 耕筰 作曲 (大木 惇夫 詩)

6・母のこえ

7・みぞれに寄する愛の歌

8・ヒロシマ平和都市の歌

ソプラノ / 藤田真弓    ピアノ / 満辺恭子

×

## 休憩 (15分)

9・原爆と音楽 (お話)

お話 / 川崎 優    聞き手 / 井尾義信

川崎 優 作曲

10・祈りの曲第5「暁の祈り」

11・祈りの曲第6「夕べの祈り」(世界初演)

フルート / 土居 晃    ピアノ / 濱本恵康

新実 徳英 作曲 (谷川 雁 詩)

12・南海譜

尾形 敏幸 作曲 (ゼルマ=M. アイジンガー 詩)

13・憧れのための子守歌

三善 晃 作曲 (谷川 俊太郎 詩)

14・生きる

指揮 / 岡村 要    合唱 / 安田女子高等学校音楽部

私は1975年に〈祈りの曲第1 哀悼歌〉を作曲して広島市に献呈しましたが、この曲は8月6日の広島平和祈念式典で演奏されることになりました。そして私は多くの被爆者の方々の霊を慰めるべく祈りの曲の連作を決意し、1977年に〈祈りの曲第2 悲歌〉を平和の国スイスの音楽祭で初演しましたが、この作品は佼成出版から出版されることになりました。

続いて〈祈りの曲第3 広島の子〉は1986年に土居晃君の要請で、基町高校創部25周年記念演奏会で披露されましたが、私の愛弟子である土居晃君は本日の演奏者でもあります。

さて、つづく2006年の連作〈祈りの曲第4 la preghiera〉はイタリアのヴィオラ奏者、Luca Ranieriによって北イタリア Garda 湖畔の Vittoriale House で初演されていますが、イタリア語の la preghiera は日本語の「祈り」のことです。

続いて今日演奏される〈祈りの曲第5 暁の祈り〉は2007年4月15日に Colorado College Packard Hall でフルート Paul Nagem, ピアノ Susan Grace で初演されましたが、そのときの解説をここに引用させていただきます。

言葉で表せないものを音楽で訴えることができるのが音楽作品ですが、美しい人生を謳歌し、感謝し、祈りを捧げる人々にこの作品を味わって戴きたいと思います。大地の中から、草が芽を出し、花が咲き、また木々が天に聳えるように、自然の大気の中から音の囁き、叫び、そして感動が生まれるのかなあと思いつつ、この作品を書き上げました。

この〈祈りの曲第5 暁の祈り〉は作曲者が2007年に82才のときに作曲したのですが、本日初演を迎える〈祈りの曲第6 夕べの祈り Vespers〉は前作の〈祈りの曲第5 暁の祈り Matins〉と同じ意図から2008年に作曲したものです。

余談になりますが、私は2010年には軽快な作品であるピッコロ協奏曲を作曲しましたが、余生ある限り創作に意欲を燃やし続けたいと願っています。

## その他の演奏作品

### ■ 武満 徹作曲：「ヒロシマという名の少年」(上垣内寿光 編曲)、「翼」(上垣内寿光 編曲)、「フォリオス」よりⅢ

いずれもギターを愛した武満徹の作品。中でも〈フォリオス〉(1974年)は、武満最初のギター作品で、不意に聞こえてくるコラールの一節は、武満が好んでピアノで弾いていたというバッハの〈マタイ受難曲〉に繰り返し現れるもの。〈ヒロシマという名の少年〉は、1987年に菅田良哉によって製作された同名映画のための音楽。哀愁たどるメロディとその伴奏は、原曲では二台のギターによって奏でられるが、本日は奏者自らのアレンジによって一台で二役を担う。一方〈翼〉の原曲は、1982年に上演された演劇『ウィングス』の劇中歌で、その歌詞は武満自らの作詩による。本日の演奏のように、ギター奏者によって編曲され演奏されることも多い。(能)

### ■ 福島雄次郎作曲 / 栗原貞子詩：「生ましめんかな」

元宝塚スターの轟原邦子が、栗原貞子を代表するこの詩への作曲を委嘱し、初演した作品。轟原は、広島で被爆した移動劇団「さくら隊」に宝塚の後輩女優も含まれていたことから原爆被害に心をいたため、その後半生では反戦・反核をテーマにした活動を精力的に行った。「ノーモア・ヒロシマ・コンサート」には自ら作曲した作品の演奏も含め、ほぼ毎年のように参加している。(能)

## ■ 山田耕祐作曲 / 永井 隆詩：「しろばらの」（助川敏弥 編曲）

昭和26年5月1日に逝去した、『長崎の鐘』などの著書で知られる永井隆の辞世の句による。山田耕祐による自筆譜には曲名はなく旋律のみが記され、英語による「1951年5月3日」の日付が残されていた。『長崎の鐘』を交響詩として創作する計画もあったように生前から交流のあった山田が、永井の訃報を聞いた直後、やむにやまれず浮かんだメロディを書きとめた様子がうかがえる。未発表だったこの楽譜草稿は、「原爆音楽」の調査・収集を行っていた芝田進午によって発見され、助川敏弥による編曲を経て「ノーモア・ヒロシマ・コンサート'80」にて初演された。原曲は、無伴奏混声四部。(能)

## ■ 山田耕祐作曲 / 大木惇夫詩：「母のこえ」、「みぞれに寄する愛のうた」、「ヒロシマ平和都市の歌」

広島市出身の詩人、大木惇夫は北原白秋の愛弟子でもあった。山田耕祐との出会いは、北原と山田が創刊した『詩と音楽』に大木が詩を寄せた頃に始まったとみられ、その後、大木による20編あまりの詩に山田が曲を付けている。そのうちのいくつかは戦時中に創作され国威高揚を掲げるが、戦後になると平和をうたった作品のほか、愛や自然をテーマとする作品が多くみられるようになった。その詩が佐藤眞の手により合唱曲となった〈大地讃頌〉もこうした作品の一つ。本日演奏される作品のうち、〈母のこえ〉は昭和2年の作品で、故郷の母への想いが夜風にのせて歌われる。他2曲はいずれも戦後の創作で、〈ヒロシマ平和都市の歌〉は被爆4年後の作品。なお、終戦の年の秋におこなった九州への演奏旅行の途上で広島と長崎の惨状を目撃し、強い衝撃を受けた山田は、平和を主題とする作品のほか、「ヒロシマ」をうたった2編の詩に曲を寄せている。(能)

## ■ 新実徳英作曲 / 谷川 雁詩：「南海讃」（合唱曲集《白いうた青いうた》より）

合唱曲集《白いうた青いうた》は、新実徳英と谷川雁が十代のための合唱曲集として共作した作品である。新実の作曲した旋律に谷川が詩をのせるという、普通の合唱曲とは異なった方法で創作された。〈南海讃〉は《白いうた青いうた》に収録されている一曲で、学徒動員で南の海に沈んだ若者への鎮魂歌である。しかし、そのような哀しい死を思わせないような美しい旋律、伴奏となっており、それによって若くして南の海へと消えていった若者の悲しみが一層深く表現されている。(菊)

## ■ 尾形敏幸作曲 / ゼルマ=M. アイジンガー詩：「憧れのための子守歌」（女声合唱とピアノのための《二つの祈り》より）

この曲の作詞者であるゼルマ=M. アイジンガーは、わずか18歳の若さでナチの強制収容所において病死したユダヤ人少女である。尾形にとってこれは初めての訳詩を用いた作品であるが、愛する人に語りかけるような、不幸の中でも生きる希望を持ち続けているような心情を、多様に変化する色合いで表現している。(菊)

## ■ 三善 晃作曲 / 谷川俊太郎詩：「生きる」（合唱曲集《木とともに 人とともに》より）

合唱曲集《木とともに 人とともに》には3曲の合唱曲が収録されているが、それらはすべて「いのち」を題材として書かれた作品となっている。その中でも3曲目〈生きる〉は、その詩が国語の教科書に採用されていることもあり、非常に有名である。もともとは混声合唱曲として作曲されたが、今回演奏するのは三善自身が2009年に女声編として編曲したものである。三善はこの曲を女声編にしたことで、女性ならではの情感、細やかでしなやかな彩色のタッチ、祈りのひたむきさが表現されていると述べている。(菊)

文責 / (能) : 能登原由美、(菊) : 菊池可奈子

上垣内 寿光 (かみがいち としみつ)



エリザベト音楽大学を飛び級し大学院修了。広島中村奨学金を得て渡独。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学卒業、ディプロマ取得。ドイツ国立ワイマール・リスト音楽院 Aufbaustudium 課程修了。名古屋ギターコンクール優勝、イタリア・ロベレドー国際音楽コンクールギター部門第2位(1位なし)など、コンクールの入賞多数。現在、エリザベト音楽大学非常勤講師。

藤田 真弓 (ふじた まゆみ)



広島市出身。武蔵野音楽大学声楽科卒業後、日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。その後、藤原歌劇団や日本オペラ協会を中心に数々の主演を務める。NHK FMリサイタル、ソロリサイタルなど多数。現在は東京・横浜・広島を中心に演奏活動を行う。日本オペラ協会会員、日本演奏連盟会員、さくら会主宰。

溝辺 恭子 (みぞべ やすこ)



広島文化女子短期大学(現広島文化学園短期大学)音楽学科ピアノ専攻卒業。同学専攻科、研究生終了。ピアノを故管みどり、東孝彦、増本嘉子の諸氏に、伴奏法を良恵珠氏に師事。広島文化学園大学、同短期大学、安佐准看護学院非常勤講師。

土居 晃 (どい あきら)



東京藝術大学卒業。フルートを川崎優、小泉浩の各氏に師事。広島交響楽団、広島アカデミー合奏団、広島市民オーケストラ等のオーケストラと協奏曲を共演。リサイタル、室内楽の演奏活動を行う。現在、広島市立基町高等学校教諭、中国フルート友の会役員、フルートコンコード広島団友。

濱本 恵康 (はまもと よしやす)



エリザベト音楽大学卒業。トリノ国立音楽院卒業。シエーナ国際講習会修了。国内外のオーケストラとの共演多数。「第1回かやぶき音楽堂ピアノ連弾コンクール」第2位。連弾C.D「アイ・ゴット・リズム」をリリース。広島西音楽家協会、連弾グループ等主宰。扉の会会員。広島大学教授、エリザベト音楽大学非常勤講師。

川崎 優 (かわさき まさる)

東京音楽学校(現東京藝術大学)器楽科卒業後、フルート奏者として世に出る。後に常葉学園大学にて作曲法、音楽理論、演奏法の教授となり、現在は作曲家、指揮者として幅広く活動するほか、内外の国際コンクールに審査員として招聘される。



第11回文部省主催芸術祭にて作曲賞(文部大臣賞及びNHK協会長賞)受賞。また、ユネスコ研究員として渡米、ジュリア-ド音楽院にて作曲の研究を行う。

数度にわたって招聘されたスイス・ウスター音楽祭では、自作品を初演する。

一方、1975年には広島市の委嘱を受けて「祈りの曲第1(哀悼歌)」を作曲。以降この曲は、毎年8月6日の平和記念式典で演奏され続けるとともに、「祈りの曲」の連作がライフワークとなる。常葉学園名誉教授、日本現代音楽協会名誉会員、日本フルート協会顧問。

岡村 要 (おかむら かなめ)

エリザベト音楽大学宗教音楽科宗教声楽コース卒業。同大学院修了。

声楽を益田通、鈴木仁の両氏に師事。神原哲、辻正行の両氏に指揮法の指導を受ける。

現在、安田学園安田女子高等学校教諭。



安田学園 安田女子高等学校 音楽部

今年、創立95周年を迎える学園の伝統とともに歴史を刻んできた音楽部は、「心を伝える音楽」を目標とし、歌声に想いをのせて日々練習に励んでいます。

年間を通して、校内合唱コンクールや文化祭での発表、コンクールへの出場、更に地域のクリスマスコンサートや病院への慰問コンサートなど幅広く活動しています。



For Your Style

～自分らしい未来へ～

2010



広陵高等学校校歌

作詞 葛原しげる  
作曲 川崎 優

まじぐらに  
昼も夜も 断えず倦まず  
自由の歩み ひたすらに  
おのが性に 強く生きて  
七つの流れ まじぐらに  
注ぎ競うや 太田川  
若人われら ひたすらに  
学び競うや この三とせ  
広陵 広陵  
自由の殿堂  
われらの広陵



学校法人  
広陵学園

広陵高等学校  
KORYO SENIOR HIGH SCHOOL

〒731-3161 広島市安芸区沼田町4754 TEL:(082)848-1321 FAX:(082)848-5044

# CROSS ROAD CO., LTD.

◆ sound office ◆

番組企画制作 ラジオ・テレビのCM・番組の制作 PA・レコーディングのプランニング・オペレート  
音声中継車の運用 CM・イメージソング制作 レコーディング・CD制作 イベントの企画制作

音に関する事なら 何でもおまかせください

## 株式会社サウンドオフィスクロスロード

〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-24森川ビル402

TEL (082) 222-3920 / FAX (082) 222-3919

MAIL: info@so-crossroad.co.jp

## 依頼者の目線で仕事をします!



### 渡部総合法律事務所

企業法務のほか、幅広い個人事件を扱っています。  
講演・執筆活動においては、労働関係を中心としています。

弁護士 渡部 邦昭

弁護士 前田 知彦

当事務所は、広電白鳥線の  
女学院前電停から、徒  
歩1分ほどのビルの4階  
にあります。  
ご連絡のうえ、お気軽に  
お越しください。



渡部総合法律事務所

〒730-0012 広島市中区上八丁堀 8 番 14 号安芸リーガルビル 4 階

TEL : 082-211-3300 FAX : 082-211-3301

watakuni@ruby.ocn.ne.jp http://www.watanabe-law.net/



# 歌詞GET!!<sup>TM</sup>

<http://www.kget.jp>

**YAMAHA**

感動をともに・創る

ピアノ・エレクトーン  
クラビノーバ ☎244-3760  
管・弦・打楽器 ☎244-3780  
ヤマハプレビアス紙屋町  
(大人の音楽教室)  
楽 譜 ☎244-3782  
楽 譜 ☎244-3781  
CD・プレイガイド ☎244-3779  
LM楽器・ギター  
ドラム・シンセサイザー ☎244-3778  
事 務 所 ☎244-3666  
ピ ア ノ 調 律 ☎244-3772

(株)ヤマハミュージック中四国

## ヤマハ広島店

〒730-8628 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL 082-244-3760  
URL:<http://www.yamaha-chushikoku.jp/> 営業時間/AM.10:30~PM.7:00 定休日/第1・3水曜日

音のヤマハの防音室

### アビテックス

詳しい製品情報は、  
ホームページを  
ご覧ください。  
[www.avitecs.com](http://www.avitecs.com)



広島平和  
記念公園を  
訪れる  
皆さまへ

携帯端末で手軽に情報検索!

## Hiroshima P2 Walker



「広島P2ウォーカー」

ケータイ パソコン ワンセグ 平和と観光の情報ガイド

広島平和記念公園とその周辺地域を訪れる、国内外の方々へ、お手持ちの携帯電話、携帯パソコン等を通じて、  
その場で、平和や観光に関する情報を入手できる新しいサービスが始まりました。

記念碑や爆心地の様子などをより深く理解することができます。また、広島観光スポットやイベントなどを映像で紹介。  
周辺エリアの飲食店・ホテル・宿泊施設のガイド等々、便利で多彩な情報が満載。

これからは、「広島P2ウォーカー」を見ながら、もっと深く楽しく「広島」を歩いてください。

情報料無料

通信料は別途必要です。

広島P2ウォーカー  
<http://p2walker.jp/>



運営/中国放送・広島P2ウォーカー運営協議会